







知

5

せ

令和 5年 9月 15日 第119号 発行:瀬波中町町内会

4年ぶりの通常開催の瀬波祭り



中町の勇壮な木遣り唄が瀬波の町に 響き渡ります!!

瀬波祭りが終わりました。4年ぶりの通常開催で若連中のパワフルなかけ声と熱気で、瀬波中町が一つになった素晴らしい祭りでした。 今年の車番の皆さんお疲れ様でした。無事に終えることが出来ました。皆さんのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



お知らせ

◎秋の百万遍は9月23日です。

秋の百万遍が9月23日(土)に公民館で行われます。

新型コロナ感染症が増加傾向にあり、今回も当番の2組の有志のみの参加により行います。

今回も大数珠を回さず「南無阿弥陀仏」の掛け軸を掲げ、花・お菓子・果物等をお供えし、参加者全員で町内の皆さんの安全・徐災害・健康を祈願します。

◎ 瀬波地区一周駅伝・ロードレース大会開催について

開催日:令和5年10月1日(日) 開会及び閉会式場所:瀬波体育館

時間:午前8時30分~正午

・駅伝は町内対抗で13区間(約12km) をたすきでつなぎます。応援には車両走行に十分注意をお願いします。

◎ 三吉神社会からの連絡

秋田市大平山三吉神社・里宮参拝について10月上旬~下旬で予定しております。

参加を希望の方は9月30日までに、区長・組長・役員にお申し込み下さい。日時の詳細については別途参加希望 者にお知らせします。

◎ 瀬波保育園運動会の開催について

開催日:令和5年9月28日(木)

会場:瀬波保育園園庭 (雨天時:瀬波地域コミュニティーセンター)

時間:午前9時~午前11時

村上茶の信用ガタ落ち

村上茶には古い歴史があり、今から約400年前に徳光屋覚左衛門によって村上でお茶が栽培されるようになったといわれています。(諸説あり)

村上藩も製茶・販売は「**産業**」として大切にしてきました。その結果、茶の栽培・製茶が盛んになり、村上茶が 瀬波湊から松前に移出されたという記録が瀬波の御用日記にあるように各地に盛んに移出するようになりました。 お茶の製造販売が盛んになると利益もあがり、地域の人たちにとっても大切な雇用の場にもなっていきました。 この辺りの事情を天保13年の瀬波町「御用日記帳」には次のように簡潔に記しています。

前々より茶は当所の産物で,他方へ売り弘め,町場・在とも格段の利益筋もになっている。その上,老若男女とも夏中日々茶摘み並びに茶の製造等に雇われて,格段の収入になって家計を助けてきた。



久摘園の茶札

左は「茶札」の写真です。中町で製茶・販売を行っていた「久摘園(久津美治右衛門家)のもです。茶畑でお茶を摘み終わると、摘み取った茶葉の量に応じて「積み手」に発行された茶札です。後にお金と交換します。

この茶札は、お金と同様の価値があり、札で買い物ができたそうです。写真の茶札は、江戸時代のものではありませんが、同様のやり方で茶摘みの人に茶札と引替に賃金を支払っていたと思われます。

天保13年(1842)頃になると、茶の値段が下落し、商取引も少なくなり始めました。茶畑の持ち主の中には、茶の木を抜き捨て外の作物を植えたりするものも現れ出しました。村上藩にとっては、税金(茶役)の取れる大切な産業であっただけに、値段下落の原因を探りました。その結果が『御用日記』には下記のように書いてありました。

(茶の販売に当たって)新古の茶葉を混ぜたり、一番茶に二番茶・三番茶を混ぜたりしてして製品の品質を落とし、販売する例がみられた。

このような成り行きでは、往々(にして)産物を失い、町場・在とも収入が減少し、生活が困難になる。まことに「不埒(ふらち=法律や道理に外れていて、けしからぬこと)」である。

これを受けて、村上藩では「**小国町(瀧波)重兵衛に雅茶売り弘め**」を命じ「茶の販売には必ず重兵衛の承認が必要とする」という制度を導入し、村上茶の品質の維持・向上と販売の促進に努めました。天保13年3月のことです。 慶應元年(1865)6月15日に村上藩から各町・村の「職体向き」の調査(職業調査)ありました。瀬波町は下記の回答をしました。

- ① 船大工 16人 ② 桶 屋 9人
- ③ 製 茶 与右衛門(山形屋) 長六 嘉右衛門 八太郎 以上4人
- ④ 家大工 |人

報告では**製茶**とあるように瀬波町ではお茶は製造していたのですが、販売はしていなかったようです。当時は主に村上町の人たちが販売していたもののようで、瀬波町でお茶を販売するようになったのは明治以降のことです。

<会計報告> <u>令和5年 1月 から 8月 までの累計</u>

会議費	事業費	公民館 維持管理費	報酬・報奨費	負担金	事務費
3,520	404,237	90,290	0	72,100	47,608



町内のホームページ

